

財務諸表に対する注記

1 重要な会計方針

(1) 収益及び費用の計上基準

収益は実現主義、費用は発生主義により計上している。

(2) 固定資産の減価償却の方法

有形固定資産については定率法による減価償却を実施している。

(3) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は、税込み処理を実施している。

(4) 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

(直接法により減価償却を行っている。)

固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は次のとおりである。

科目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
什器備品	492,450 円	393,171 円	99,279 円

2 その他の注記

当法人は、基本財産及び特定財産がないため、付属証明書の添付はない。